



4~5月 ご推進品目と管理ポイント



平成14年3月29日
株式会社 トモグリーンケミカル

ホームページアドレス
<http://www.tomo-green.com/>

4月中旬迄は寒暖の差が激しく、花冷えの日もあります。特にコーライはN肥を控え、糖・キレート鉄の施用をおすすめします。桜前線の上昇と共に気温も上がり4月中下旬にはコガネムシ成虫の飛翔も見られます。又、4月下旬~5月は日射も強く乾燥するのでマメな灌水が必要です。

ベント

ドライスポットの発生に注意・・・

予防・・・プライマー604 2ml/m² 発生後・・・アクアダクト 2.5ml/m²

散布直後又は夕方までに灌水して下さい。3日間は手散水の実施が回復を早めます。この時期の乾燥害が夏場の発生を左右します。

病気・・・ヘルミントスポリウム葉枯病
ダラスポット
テイクオールパッチ、イエローパッチ

グリーンオキシラン ・ ロブドー
2g/m² 水量 0.5~1L/m² 散布

コーライ

しづみ症 プライマー604 (又はアクアグローL) + メカエース 5ml/m²
2回実施下さい(10~14日間隔) 発生グリーンは乾燥させないような灌水が重要です。

葉枯病(犬の足跡)

予防・・・グリーンオキシラン 2g/m² } 水量 0.5~1L/m²散布
予防・治療・・・ロブドー 2g/m²

黄化現象 コ・エンザ 2g/m² + グリーンメカ 5ml/m²

栄養剤

糖の補給とアミノ酸の補給

・グリーンメカ } 5~10ml/m² 水量 1L/m²
・メカプラス }
(キレート鉄の加用おすすめします)
・マリンパワー 2~4ml/m² 水量 1L/m²

増健機能性資材

コ・エンザ (2kg×10袋)
色出し、サッチ分解、発根



害虫

今年は暖かいため害虫の発生が早いので
注意しましょう!

4月 ・ヒラタアオコガネ成虫
・ウスチャコガネ成虫

ダイボスチオン乳剤

1500倍 水量 250~300ml/m²

・コガネムシ幼虫(エアレーション後に)

ダイアジノンSLゾル 3~4ml/m² 水量 1L/m²
エキソジノン 1000倍液 水量 1L/m²

5月 ・シバオサゾウムシ成虫

ダイボスチオン 1500倍



雑草

メヒシバ・・・ジェイサン乳剤
アージラン 又はホルモン剤加用は
より効果的です。

FW・ラフの除草剤散布の際は、
エキソジノン ・ ダイボスチオン
を加用し越冬害虫の同時予防を。
マーカー剤 カラーマーカー
(水に溶ける袋で計量不要)
重複散布防止に役立ちます。

アキメヒシバ防除に・・・!

土壌処理剤

ジェイサン乳剤 1.5ml/m² + MCPP 0.3ml/m²
(SAP・・・50%) プラスTM 0.5ml/m²

・暖冬の年は、メヒシバ・アキメヒシバの発芽は
だらだら発生しますので5~6月の防除が重要です。

ゴルフ場浴槽中の
レジオネラ属菌の
検査業務開始します